

東大寺開山良弁僧正一二五〇年御遠忌記念

第40回

東大寺現代仏教講演会



絹本着色 良弁僧正像(江戸時代 東大寺蔵)

令和5年10月7日(土)

参加費無料

午後1時30分開演(開場午後1時)

申込不要(定員300人) 会場/東大寺総合文化センター金鐘ホール

■主催/東大寺・大仏奉賛会

■後援/朝日新聞社寺社文化財みらいセンター

東大寺開山良弁僧正1250年御遠忌記念 第40回 東大寺現代仏教講演会

「東大寺現代仏教講演会」は仏教に関わり、現代にも通じる問題をテーマに、毎年開催しています。

今年、令和5年(2023)が東大寺開山である良弁僧正の1250年の御遠忌の年にあたり、現代仏教講演会も40回という節目を迎え、特別に2部構成でおこないます。

第1部では栄原永遠男東大寺史研究所長に良弁僧正についての講演をしていただき、第2部では毎月16日の良弁僧正の忌日にお像を安置する開山堂においておこなわれる寺役(法要)の一部を実演し、野呂靖龍谷大学准教授に解説していただきます。

講師のご紹介



【講演】 栄原 永遠男

昭和21年(1946) 東京生まれ、まもなく大阪に移る
昭和44年(1969) 京都大学文学部卒業
昭和49年(1974) 京都大学大学院文学研究科 単位取得退学
追手門学院大学を経て
昭和56年(1981) 大阪市立大学文学部助教授。ついで教授、大学院文学研究科教授
平成5年(1993) 京都大学博士(文学)
平成22年(2010) 大阪市立大学定年退職、名誉教授
平成23年(2011) 東大寺史研究所長
平成26年(2014) 大阪歴史博物館館長
令和2年(2020) 同 名誉館長
大阪市文化財協会理事(2024年退職)

著書

『日本古代銭貨流通史の研究』塙書房、平成5年(1993)第16回角川源義賞
『万葉歌木簡を追う』和泉書院、平成23年(2011)
『正倉院文書入門』角川学芸出版、平成23年(2011)、平成24年(2012)韓国語訳
『聖武天皇と紫香楽宮』敬文舎、平成26年(2014)



【法要解説】 野呂 靖

1979年生まれ。
浄土真宗本願寺派総合研究所研究員などを経て、現在龍谷大学准教授。博士(文学)。
専門は仏教学(華嚴思想)。

著書

『東アジア仏教思想史の構築 一凝然・明恵と華嚴思想』(共編著、法藏館)
『日本仏教と論義』(共編著、法藏館)
『明恵上人夢記訳注』(共著、勉誠出版)など。

講演スケジュール

午後1時	開場	
午後1時30分	ご挨拶	橋村 公英(華嚴宗管長・東大寺別当)
午後1時50分～	講演	栄原 永遠男 (東大寺史研究所長・大阪市立大学名誉教授)
午後3時～	寺役(法要)解説	野呂 靖(龍谷大学准教授)
午後3時40分～	寺役(法要)実演	東大寺僧侶
午後4時30分	終了予定	

